

箱根組ニュース

第363号 2023年 7月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入って山に登りましょう！

御岳山長尾平で野草天ぷらパーティー！ 平均年齢を下げる元気な小学4年生が参加！

6月18日(日)。新宿駅7時44分発のホリデー快速おくたま3号に乗ろうと11番線のホームに到着。

そこに、神吉さんのお孫さんの沙奈ちゃんがお母さんと一緒にやってくる。お母さんはここまで付き添いでやってきたのだ。

青梅駅に8時44分着。降り立ったメンバーは、宗像夫人(つゆ持参)、川名夫妻(そば)、神山(長ネギ)、有倉(うどん)、谷田、神吉&お孫さんの沙奈ちゃん、星野(絵)(大根おろし)、戸丸(てんぷら粉、油)の10名。

目の前のホームに停まっているホリデー快速おくたま83号奥多摩行きに乗り換える。

御嶽駅8時59分着。乗客全員が降りたような大混雑のホーム。今まで経験のない人数だ。200人から300人以上はいるのではないだろうか。階段を降り改札が出るまでに大分時間がかかった。コロナ後？我慢をしていた人たちがいつせいに御岳山に来たようだ。駅前の

道路を渡って左側のバス停には長蛇の列。経験のない大行列。最後尾に向かうにはいったん下り、もう一度向きを変えて今度は上りに向かって列に並ぶ。

臨時バスが次々に来る。4台目か5台目でのバスによりやく乗れた。

9時30分、バスはケーブル下のバス停に到着。車道の傾斜が意外ときつい。往復のケーブルチケットを購入する。

9時46分頃発車。乗客が多いのでケーブルも臨時に本数が増えている。5、6分で御岳山山頂駅に到着。

広場の奥で小休止。早速、葛の芽やヨモギなどの野草も収穫。ヤブガラシも収穫した。簡単に体操をする。

10時20分、出発。御岳山インフォメーションセンターの山の上のレモネードの看板がそそる。

歓迎の赤い看板のゲートをくぐってゆく。早速道端の野草に目が向く。三つ葉やヨモギ、葛の芽などがある。アザミは美味しいのだが棘が痛いので要注意。ピンクの細かい花が集まっているのは



シモツケの仲間らしい。白く小さいユキノシタの花が石垣に群れて咲いているのは見事だ。食べごろの葉も少しいた

く。
11時10分頃、急な坂を上り、右に曲がると両側がお土産屋さんになる。人も多く活気が見られる。突き当りを左に曲がると大きな鳥居とその奥は立派な山門だ。左側に清めの水場がある。面白いのはペット用の水場も用意されていた。犬が多いのもうなずける。ただ足元の野草を採るのは避けたいものだ。

11時20分、正面の階段を登ればまもなく山頂の御岳神社だが、今回、神社はパスして左に曲がって長尾平に向かう。

11時25分、長尾平分岐を左に曲がる。まっすぐ行けばロックガーデンや大岳山方面だ。

11時半頃、目

地的の長尾平展望台に到着。日差しを避けて展望台の東屋の北側の林のなかに陣取る。

沙奈ちゃん持参のおすめのお母さんのキュー

ウリの浅漬けは楊枝がさしてあって食べやすくおいしかった。

天ぷらは待ちきれないので、ビールで乾杯。川名さんが重いのに冷たくしてたくさん持つてきてくれた。そのあとは持参のアイリッシュウィスキーなど楽しんだ。

早速、大鍋と天ぷら鍋の位置を決める。メインテーブルは大きな切り株の上だ。宗像、神吉の両名の仕切りで天ぷらとそばうどんが始まる。

すぐ北側では沙奈ちゃんにせかされてハンモックを設営する。昨年の小峰公園以来の設置だがうまく出来た。早速楽しそうに沙奈ちゃんが乗っていた。

さて、てんぷらとそばうどんは順調に出来上がっていた。天ぷらは、アザミ、三つ葉、ヨモギ、ユキノシタ、ヤブガラシ、など材料には困らないほどだ。

天ぷらとそばを求めて並ぶ姿はいつも通りだ。他の観光客が横目で何をやってる

7月2日(日) 九鬼山・高畑山ロングコース

レギュラーコース 7時間25分

穂高岳4泊のトレーニングとして実施します。

長いコースを歩いてみたい方は是非ご参加ください。

※水は多めにご持参ください。

○持ち物 お弁当、飲料水(多め)、非常食、傘、雨具、着替え、タオル、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ティッシュペーパー、他

※申し込み締め切りは 6月30日(金)

集合 京王線 新宿駅 06:10 出発
特急 高尾山口行き (前から3両目)

高尾 07:01 着 (乗り換え) 07:06 発
JR中央本線 普通 甲府行き

大月 07:42 着 (乗り換え) 07:54 発
富士急行 普通 河口湖行き
禾生 08:03 到着

交通費 新宿～禾生 片道 1,266 円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi>

のと見ていた。

天ぷらと大鍋係は一段落して選手交代して続く。

絵里さんが天ぷらを練習したいと言ったら、沙奈ちゃん私がやるといつて始まったが、なかなか大胆でこちらがハラハラしたがやはり遺伝は間違いないようで神吉さんの才能は継がれているらしい。そのあとは絵里さんが引き継ぐ。さてもう一度、沙奈ちゃんが天ぷらをやるといったところで少し始まったら、戸丸がミスって天ぷら鍋を倒してあつけなく終了。怪我がなくて本当によかった。今後の天ぷら鍋の設置に十分気を付けます。(反省)

きれいに片付け、ハンモックも片付ける。

記念撮影をする。

2時50分、下山？開始。帰りは沙奈ちゃんがカメラマン。これがなかなかでみんな気を許してか、とてもいい写真が取れている。

3時45分頃、ケーブルに乗り、御岳駅から青梅まで、青梅で快速東京行きに乗れて快適な帰京でした。

穂高岳装備必需品

●いつもの物の他に必要なもの

- ①初日の昼食
- ②登山用ヘルメット
- ③軽アイゼン
- ④防寒着(軽量のダウン便利)
- ⑤着替え(数日分)
- ⑥現金8万円(宿泊代他)

※出来るかぎり軽量化を図りましょう！

●往復のバスチケット予約

7月26日(水) 新宿発7時15分上高地行き
7月30日(日) 上高地発新宿行き 15時発
さわやか信州号です。各自ご予約ください。
3列シートバスと4列シートのバスがあります



穂高岳スケジュール

締め切り…6月25日(山小屋確保のため)

日程…7月26日(水)～7月30日(日)

(4泊5日)

1日目

バスタ新宿(南口)7時15分発上高地バスタ
ミナル12時2分着

上高地く横尾山荘宿泊(歩行3時間10分)

2日目

横尾山荘く涸沢ヒュッテ宿泊(歩行3時間)

3日目

涸沢ヒュッテく北穂高く穂高岳山荘宿泊

(歩行6時間)

4日目

穂高岳山荘く奥穂高く前穂高く岳沢小屋宿泊

(歩行5時間10分)

5日目

岳沢小屋く上高地バスタミナル(歩行2時間)

上高地で温泉に入つて帰京

15時発バスタ新宿行きく新宿19時47分

※参加者は次のチケットを購入下さい。

さわやか信州号 新宿く上高地バスタミナル

7月26日(水) 7時15分発のチケット

7月30日(日) 15時発のチケット

費用 約9万円

(山小屋約6万円。高速バス約2万円、雑費)

